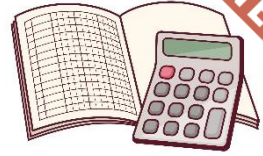


決算書を読む・作るための



簿記基礎研修



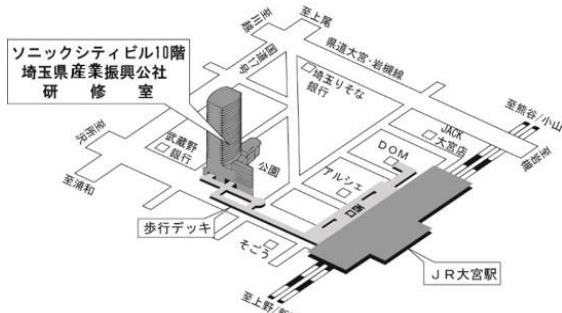
NEW!

簿記は「決算書を作る知識」でもあり「決算書を読む知識」でもあります。
本研修では、この両面をバランスよく学んで、簿記の知識を仕事に生かせるようにします。

【開催日時】 < 1 日間 >
令和 3 年 1 0 月 2 6 日 (火)
9 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0
※受付開始は 9 : 0 0 ~

【対象者】
これから経理を始める方
決算書を読めるようになりたい方
※簿記 3 級をこれから学ぶ方向け

【研修会場】



JR 大宮駅西口より徒歩 5 分
※駐車場は有料ですので電車をご利用ください。
(20 分 200 円・最大料金 24 時間 1,800 円)

さいたま市大宮区桜木町 1-7-5
ソニックシティビル 10 階
埼玉県産業振興公社 研修室

【定員】 24 名

【受講料】 会 員 7,800 円 (消費税込)
一 般 9,900 円 (消費税込)

【問合せ先】 (公財)埼玉県産業振興公社
研修・情報 G TEL048-647-4087
メール kensyu@saitama-j.or.jp

【カリキュラム】 カリキュラムは変更となる場合があります。

- 1. 簿記の知識がビジネスパーソンに“必須”である理由**
 - ・会社の「決算発表」はこんな風に行われる
 - ・損益計算書 (PL) と貸借対照表 (BS)
 - ・簿記を学ぶと PL、BS の「動き」が分かる
 - ・簿記を知っている人と知らない人の違い
 - ・経理担当者の役割 (中小企業の事例)
- 2. 簿記の基礎知識**
 - ・簿記とは何か (簿記 3 級の全体像)
 - ・簿記の 5 要素
 - ・さまざまな仕訳
 - ・簿記 3 級を楽しく学ぶコツ
- 3. 実際に「試算表」を作ってみよう**
 - ・会計理解のポイントは試算表
 - ・試算表作成までの流れ
 - ・仕訳と PL と BS を結びつける
 - ・問題演習
- 4. 簿記の知識で「決算書」を読んでみよう**
 - ・損益計算書の読み方
 - ・貸借対照表の読み方
 - ・キャッシュフロー計算書とは
 - ・税務申告書の内容

【講師】

安田経営診断事務所 代表 安田 順 氏

住宅金融専門会社、住宅金融債権管理機構 (現・整理回収機構)にて、融資業務のほか大口案件の債権回収、企業再生に携わる。その後、経営コンサルタント会社、メガバンク系列のリース会社を経て、2001 年に独立。現在、金融・財務に詳しいコンサルタントとして、実質無借金の中小企業から再建まっただ中の会社まで、幅広く経営のサポートに当たる。

お申し込み…ホームページ (<https://www.saitama-j.or.jp/kensyu/21kic/>)
または FAX (048-645-3286) ※お申し込みはホームページが便利です



簿記基礎研修 (21 KIC)

企業名		事務担当者		
		メールアドレス		
住所 〒		TEL		
		FAX		
フリガナ 受講者氏名	所属部署・役職	年齢	勤続年数	性別
-----				男・女

個人情報の利用目的のご案内
当社は個人情報を、以下の目的で利用させていただきます。また、募集活動で入手した情報は、当社の事業で使用し管理します。
・研修やイベントなどに関する情報のご案内 (送付を含みます) ・研修の運営上必要となる受講生名簿・受付簿の作成
・各種相談やお問い合わせに関する対応など ・申込書にご記入いただいた範囲内で受講者名簿として講師に提出します。
・公社が実施する各種調査の公表 ※公表する際は特定の個人を識別できないように配慮します
※公表する際は特定の個人を識別できないように配慮します
もし差し支えがある場合、事前にお申し出ください。